新型コロナウイルス感染症対策(インドネシア政府によるジャワ・バリでの活動制限の延長(内務大臣指示の発出))

令和4年3月15日在スラバヤ日本国総領事館

- ●ジャワ・バリでの活動制限が3月21日まで延長されました。
- ●スラバヤ市の活動制限はレベル2のままとされました。東ジャワ州内38県市では、レベル4に1市、レベル3に14県市、レベル2に23県市と区分されました。
- 1.3月14日、ティト内務大臣は、ジャワ・バリでの活動制限を3月14日まで延長する 旨の内務大臣指示(2022年16号)を発出しました。
- 2. 同内務大臣指示により、スラバヤ市の活動制限はレベル2のままとされました。また、東ジャワ州では、クディリ県等6県市がレベル2へと引き下げられました。その結果、東ジャワ州内38県市では、レベル4に1市、レベル3に14県市、レベル2に23県市と、それぞれ区分されました。

※東ジャワ州内の県市の活動レベル:

くレベル4:1市>

マディウン市

<レベル3:14県市>

クディリ市、サンパン県、ジョンバン県、パチタン県、バトゥ市、パメカサン県、バンカラン県、ブリタル市、ポノロゴ県、ボンドウォソ県、マラン県、マラン市、ルマジャン県、ンガンジュック県

<レベル2:23県市>

クディリ県、グレシック県、ジェンベル県、シドアルジョ県、シトゥボンド県、スムヌップ県、スラバヤ市、トゥバン県、トゥルンアグン県、トレンガック県、パスルアン県、バニュワンギ県、パスルアン市、ブリタル県、プロボリンゴ市、プロボリンゴ県、ボジョヌゴロ県、マゲタン県、マディウン県、モジョケルト県、モジョケルト市、ラモンガン県、ンガウィ県

3. また、同内務大臣指示では、ジャカルタ首都圏の活動制限レベルは2のままとされ、その他主要地域の活動制限レベルにも変更はありませんでした。活動制限レベル2の制限内容に変更はありません。

- 4. 活動制限レベル1から3の地域に適用されるスポーツの試合に関する規定から、観客の入場に関する条件が削除されました。観客の入場にあたっての条件については、主催者にお問い合わせください。
- 5. インドネシアにおける新型コロナウイルス対策のための措置は、突然変更される可能性があります。邦人の皆様におかれても、インドネシア国内の感染拡大の状況等には充分注意し、最新の関連情報の入手に努めてください。居住地・活動地の地方政府が定める対象地域や活動制限の内容については、各地方政府の発表等最新の関連情報の入手に努めてください。

(了)